

われわれは遺族の相互扶助、道義の高揚につとめ、平和日本建設に寄与し、戦争の防止、世界恒久平和の確立を期するを信条とする。



発行所 〒703-8272 岡山市奥市3-22 岡山県遺族連盟
電話代表 086-271-7175
FAX 086-271-4815
郵便振替岡山01230-9-3532
発行責任者 岸本清美
編集責任者 豊島始男
印刷所 西尾総合印刷株式会社
定価(郵税共) 年額1,200円
ホームページ http://www.okayamaken-izokurenmei.jp

運動実る！ 特例特別弔慰金の支給実現へ
平成17年4月1日以降に公務扶助料等失権のご遺族に

平成21年度政府予算案に計上された戦没者遺族の処遇改善項目

◎恩給法関係 (総務省関係)

1. 基本額

20年度と同額 (据え置き)

2. 遺族加算

20年度と同額 (据え置き)

*公務扶助料

Table with 3 columns: Category, Current (現行), Heisei 21 (平成21年10月より). Rows: Basic amount (基本額), Allowance (遺族加算額), Total (支給額).

*特例扶助料

Table with 3 columns: Category, Current (現行), Heisei 21 (平成21年10月より). Rows: Basic amount (基本額), Allowance (遺族加算額), Total (支給額).

3. 扶養加給

20年度と同額の年額 72,000円

①補修工事 (3か所)

- *比島戦没者の碑 (フィリピン)
*ニューギニア戦没者の碑 (パプアニューギニア・ウエワク)
*日本人死亡者慰霊碑 (モンゴル)

②補修調査 (3か所)

- *南太平洋戦没者の碑 (パプアニューギニア・ラバウル)
*第二次世界大戦慰霊碑 (インドネシア・ビアク島)
*日本人死亡者慰霊碑 (ロシア連邦・ハバロフスク)

③小規模慰霊碑の建立 (2か所)

④戦没者慰霊碑維持管理 (15か所)

- (4)遺骨・遺留品の伝達 1,900万円
(5)戦没者遺骨に係るDNA鑑定 7,200万円
4. 戦没者遺児による慰霊友好親善事業 3億800万円
内訳 14地域 1,008人
(内、民間建立慰霊碑等整理事業 1,900万円)

5. 昭和館の運営費 5億5,400万円

6. 全国戦没者追悼式の挙行経費 1億2,200万円

(1県当たり国費参列者45人の2,115人)

◎遺族等援護法関係 (厚生労働省関係)

1. 遺族年金等 (右の一覧表のとおり)

2. 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 (特例特別弔慰金) の支給

- *支給事務に要する経費 6,400万円
*国債額面 24万円 (6年償還)

3. 戦没者遺骨収集・慰霊巡拝関係

- (1)遺骨収集関連事業 (8地域) 3億2,100万円
内、海外未送還遺骨情報収集事業 6,200万円

フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、アツ島、インドネシア、沖縄・硫黄島、ハバロフスク地方、モンゴル

- (2)慰霊巡拝関係 (12地域) 9,100万円

フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、トラック諸島、北ボルネオ、中国、硫黄島、ハバロフスク地方、ザバイカル地方、沿海地方、オレンブルグ州

- (3)慰霊碑の補修等 8,400万円

《公務扶助料等年額一覧表》

Table with 5 columns: Category (種別), Current (現在の年額), Heisei 21 (21年10月より), Monthly (月額), Target (対象遺族). Rows include various allowances and benefits.

(注) 上記の年額表は日本遺族会事務局の試算です。多少異動することもありますのでご了承ください。

新年のご挨拶



財団法人
岡山県遺族連盟会長
岸本 清美

新年明けましておめでとうございます。
ご遺族の皆様には、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
先の大戦の記憶が次第に遠くなる中ではありますが、昨年は悲願である総理の靖國神社参拝定着

をはじめ、児童生徒の慰霊行事への参加を求める陳情、更にはハワイ真珠湾沖に沈んでいる「広尾艇」の引き上げと遺骨の帰還運動など、多くの課題に取り組みました。
また、処遇改善運動では、組織の将来を左右する最重要課題として運動

を行いました。特別特別弔慰金は、厳しい財政下ではありますが、ここに改めてご遺族皆様方の多大なるご支援に心からお礼を申し上げます。
さて、平成二十一年は「英霊鎮まる岡山県護國神社の御創立百四十周年の年であります。神社総代会では、ご祭神の未来永劫の慰霊顕彰を担う護國神社の将来を見据え、老朽化した「いさお会館」や社務所・職舎の改修などについて、一昨年来よ

り検討を続けて参りましたが、本年、記念事業として計画を進めることになりました。
勿論、この事業に対する県民、各層からの支援は不可欠であります。米国の金融危機に始まった「百年に一度の危機」と云われる経済の混乱により大変な困難が予想されます。しかし、こういう危機的な時代だからこそ、国民、県民が一致結束する絶好の機会とすべきであります。戦中戦後の苦難の日々を振り返

り、覚悟をもつて国難に殉ぜられたご英霊の心、日本人の心を今一度思い起こし、私たち県民の責務として記念事業を盛り上げなければなりません。
社会状況は誠に厳しいものがありますが、ご英霊がお祀りされている社を整備し後世に託したいと存じますので、皆様方のご理解を賜りますようお願い申し上げます。
一方、昨年末の県大会では英霊顕彰問題の早期決着を強く訴えました

が、戦後六十有余年が経つてもなお、戦没者慰霊の中心である靖國神社に国の代表が参拝しない状態が続く、その方向性も定まっていない国の姿勢は誠に遺憾の極みです。
勝者の歴史観を唯々諾々と受け入れ、未だその呪縛から抜け切れない為政者と、本来、静かな祈りの場であるべき靖國神社をいたずらに政治問題化しようとするマスメディアの姿勢は、第一義であるべきはずの戦没者

ご英霊との約束、遺族の願いを踏み躪るものであり、日本人としての矜持を忘れた恥すべき行為であります。
しかし、現在の景気悪化を招いた金融危機が、礼節をわきまえない人間の業が招いた当然の報いと考えれば、私たちは今こそ、この逆境を戦後の悪弊払拭の好機と捉え、礼節をわきまえた誇りある日本復活、そして英霊顕彰という国家道義の復活に全力を尽くさなければなりません。

遺族会を取り巻く状況は毎年毎年厳しくなっていますが、ご英霊の尊い心、さまざま苦難を乗り越えられてきた先人に思いを致し、今後とも遺族運動に邁進する覚悟でございますので、何卒、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
ご遺族皆様方のご多幸と一層のご活躍を心から祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



日本遺族会会長
衆議院議員
古賀 誠

明けましておめでとうございます。
ご遺族の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は日本遺族会の運営並びに運動に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、英霊顕彰運動の根幹である内閣総理大臣の靖國神社参拝は、近隣諸国に配慮してか、平成十八年の夏以降見送られており、極めて遺憾に思っています。
国の安寧と繁栄を願って犠牲となられた戦没者とその遺族の思いに込めるために、国の代表であ

る内閣総理大臣が英霊の眠る靖國神社に参拝することは当然のことであります。従って、私たち戦没者遺族は、総理の靖國神社参拝の定着と国立の戦没者追悼施設新設構想の阻止を求め、これからも引き続き粘り強く運動を推進していかねばなりません。

一方、戦没者遺族に対する処遇改善は、最重要事項でありました。特別特別弔慰金の支給が実現しました。しかし、戦後六十四年が経過したとはいえ、未だ本会は多くの

問題を抱えていることはご承知のとおりであります。これからの懸案解決のため、一層のご尽力を賜りますようお願いいたします。
また、昨年十月、日本遺族政治連盟は平成二十二年七月の参議院比例代表選挙の候補者に、日本遺族会常任顧問・水落敏栄氏を唯一の遺族代表として全会一致で推薦することに決定をいたしました。既に全国各地で支援態勢を調べていただいておりますことに深く感謝いたします。日本遺族会

の更なる発展を期するために、水落敏栄氏に寄せられた期待は多大なものがあります。全国のご遺族皆様の力強いご支援を心よりお願い申し上げます。
内外の情勢は一段と厳しく多事多難な年を迎えましたが、皆様と共に一致結束して、英霊の顕彰と戦没者遺族の福祉の向上に全力で取り組んでいます。変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

平成二十一年元旦



会長	岸本 清美	岡山県岡山市
副会長	近常 寧	岡山県岡山市
常任理事	平田 晶三	倉敷市玉島
常任理事	服部 剛司	総社市
常任理事	浅野 實	真庭市
常任理事	高矢 君子	津山市
常任理事	田原 豊年	新見市
常任理事	渡辺 雅允	浅口市
常任理事	近藤 敦美	津山市
常任理事	藤原 茂夫	勝田郡
常任理事	吉岡 昇	倉敷市倉敷
常任理事	坂根 弘子	岡出寺
常任理事	秀平 良子	笠岡市
常任理事	藤原 信子	倉敷市倉敷
常任理事	石原 育子	倉敷市島
常任理事	杉本萬寿尋	岡山市御津
常任理事	古家野 亘	岡山市灘崎
常任理事	高矢 君子	津山市
常任理事	坂根 弘子	岡出寺
常任理事	高橋 生人	岡山市瀬戸
常任理事	吉岡 昇	倉敷市倉敷
常任理事	藤原 信子	倉敷市倉敷
常任理事	木村 智恵	倉敷市島
常任理事	平田 晶三	倉敷市玉島
常任理事	河田 勇雄	倉敷市真備
常任理事	徳田 伸	岡山市上道
常任理事	人見 信一	岡山市北
常任理事	佐藤 喜義	岡山市南
常任理事	石坂早智子	岡山市御津
常任理事	岡 綾子	岡山市灘崎
常任理事	平本 史郎	岡山市建部
常任理事	高橋 生人	岡山市瀬戸
常任理事	吉岡 昇	倉敷市倉敷
常任理事	藤原 信子	倉敷市倉敷
常任理事	木村 智恵	倉敷市島
常任理事	平田 晶三	倉敷市玉島
常任理事	河田 勇雄	倉敷市真備

新年のご挨拶



日本遺族会副会長 参議院自由民主党議員会長 尾辻 秀久

新年明けましておめでとうございます。

ご遺族の皆様方におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

尾辻 秀久

昨年を振り返りますと、九月に福田総理が突然辞任され政局に混乱を招きました。党の役員を務める一人として、国民の皆様方にご心配をおかけしたことは率直にお詫びいたします。

麻生新総理が誕生しましたが、同時期に米国金融危機が発生し、国内に時不況が発生し、国内においても株価や雇用などに非常に影響をもたらしました。与党として景気対策を第一とし、緊急経済対策に取り組んでおりますが、与野党の政局の狭間で思うように進まないのが現状でございます。

全うすべく頑張っている毎日でございますが、予想以上に厳しい国会運営に頭を悩ませております。このように内外の情勢は厳しいものがございますが、本年は与党として正念場を迎える年になると思っております。衆議院議員選挙もいつ行われてもおかしくない状況でございます。皆様方のお声に真摯に耳を傾け、その声を国政に反映していくのが与党の責任と使命だと思いますので、今後とも変

わらぬご指導ご鞭撻をいただきますようお願いいたします。本年も皆様方の意を体しまして国政はもろんのこと、遺族処遇改善、英霊顕彰など遺族会の諸問題解決のため一層努力して参ります。寒さはこれからが本番でございますので、くれぐれも健康に留意頂きまして、ご健勝にてお過ごし下さいませよう祈念申し上げます。

新年のご挨拶



日本遺族会常任顧問 参議院自由民主党副幹事長 水落 敏栄

明けましておめでとうございます。

ご遺族の皆様にはお元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

水落 敏栄

まいりました。安倍内閣では文部科学大臣政務官を拝命し、現在は参議院自由民主党副幹事長を務めておりますが、これも偏にご遺族皆様のお陰と厚くお礼申し上げます。

平成二十一年度政府予算編成は、厳しい緊縮財政のもと行われましたが、最重要課題でありました特別特別弔慰金の支給が決定したことは大きな成果であります。受給対象者約五万人、六年償還二十四万円の支給は総額百二十億円に上り交渉は難航しましたが、ご遺族皆様の運動と自民党の遺族議員協議会の先生方のご尽力により、よう

やく勝ち取ることが出来ました。ここに心よりお礼申し上げます。今後の遺族会活動を考えると様々な課題がございます。平成二十五年の戦没者の妻の特別給付金の継続は三年後に、平成二十七年の特別弔慰金の継続は五年後に大運動を展開しなければなりません。従って、今後五年、六年が組織にとって一番大切な時期で、それ故に遺族会には元氣を出していかなければなりません。中でも平成二十七年の特別弔慰金を継続できるか否かは遺族会組織の存続

をかけた大問題で、あらゆる方策を講じなければなりません。総選挙や参議院選挙で遺族会の力を内外に示すことが必要であると考えます。戦後六十三年が過ぎ、先の大戦を知らない世代が国民の七割超といわれ今日、私たち遺族は戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に伝え続けなければなりません。私は「今日の平和と繁栄は、先の大戦で尊い生命を犠牲にされた方々の礎の上に築かれていく」とこのことを深く胸に刻み、皆様のご

ご遺族の皆様にはお元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また昨年十月には、平成二十二年に行われる参議院選挙で、引き続き私、水落敏栄を遺族会唯一の候補とお決めいただきま

算編成は、厳しい緊縮財政のもと行われましたが、最重要課題でありました特別特別弔慰金の支給が決定したことは大きな成果であります。受給対象者約五万人、六年償還二十四万円の支給は総額百二十億円に上り交渉は難航しましたが、ご遺族皆様の運動と自民党の遺族議員協議会の先生方のご尽力により、よう

をかけた大問題で、あらゆる方策を講じなければなりません。総選挙や参議院選挙で遺族会の力を内外に示すことが必要であると考えます。戦後六十三年が過ぎ、先の大戦を知らない世代が国民の七割超といわれ今日、私たち遺族は戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に伝え続けなければなりません。私は「今日の平和と繁栄は、先の大戦で尊い生命を犠牲にされた方々の礎の上に築かれていく」とこのことを深く胸に刻み、皆様のご

をかけた大問題で、あらゆる方策を講じなければなりません。総選挙や参議院選挙で遺族会の力を内外に示すことが必要であると考えます。戦後六十三年が過ぎ、先の大戦を知らない世代が国民の七割超といわれ今日、私たち遺族は戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に伝え続けなければなりません。私は「今日の平和と繁栄は、先の大戦で尊い生命を犠牲にされた方々の礎の上に築かれていく」とこのことを深く胸に刻み、皆様のご

Table listing names and addresses of members, including categories like 理事 (Officers), 評議員 (Councilors), and 事務局 (Secretariat).

皇居内濠を望む静かな九段
ご婚礼/宴集会/ご宿泊/お食事/大ホール
九段会館
TEL 03 (3261) 5521
URL http://www.kudankaikan.or.jp

Table listing names and addresses of members, including categories like 事務局 (Secretariat) and 評議員 (Councilors).

第65回全国戦没者遺族大会 経過の概要

一、日時

平成20年12月17日(水)
午前10時～同11時15分

二、場所

九段会館ホール

三、参加者

全国の戦没者遺族代表
約九百七十名(岡山県から
十四名参加)

四、来賓

*自由民主党代表
幹事長

細田 博之 氏

*総務大臣
鳩山 邦夫 氏

*厚生労働副大臣
大村 秀章 氏

*遺家族議員協議会会長
津島 雄二 氏

*消費者行政推進担当大臣
野田 聖子 氏

*衆議院議員二〇四名
(内本人一〇一名)

*参議院議員
五六名
(内本人 三三名)

計 二六〇名
(内本人一三三名)

他に厚生労働省の社
会・援護局長、大臣官房
審議官、総務省の人事・
恩給局長、官房審議官ら
が出席。

五、経過の概要

米国発の金融危機は、
米大手証券会社リーマン
ブラザーズの破綻をきつ
かけに、実体経済の悪化
と金融不安の波が世界同
時不況を招き、日本の経
済を直撃した。

世界の金融資本市場
は、百年に一度と云われ
る危機に陥り、我が国経
済も景気後退の影響を余
儀なくされ、外需面に加
え国内需要も停滞、景気
後退の長期化と深刻な不
況の恐れが高まった。

そのような中、平成二
十一年度の予算編成は国
民生活と日本経済を守る
ことを最優先に、当面は
「景気対策」、中期的には
「財政再建」、中長期的に
は「改革による経済成長」
という三段階の経済財政
政策を基本方針に、十二
月三日に閣議決定され
た。

二十一年度予算の一般
歳出は五十兆円を突破
し、一般会計総額も九十
兆円に迫る見通しだが、
税収は景気後退の影響で

今年度と同額の四十兆円
台と見込まれる。新規国
債発行額は二年連続で、
財政再建の目安とした三
十兆円を超える見込とな
り、借金漬けの財政は更
に悪化し、大きな負担を
将来世代に先送りすると
いつた異常な状態の中
の厳しい政府予算編成の
作業が予想される。

このような厳しい財政
状況の中、特例特別弔慰
金の実現をはじめとする
遺族会要望事項の実現を
図るため、全国四十七都
道府県の遺族代表と、自
由民主党所属の衆参国会
議員が東京・九段会館に
参集し、遺族大会を開催
した。

第六十五回全国戦没者
遺族大会は、定刻の午前
十時、日本遺族会の畔上
和男事務局長、関塚傳治
福祉事業部長の司会で開
会、開会の言葉を増矢稔
副会長が述べ、国歌斉唱
に次いで、靖國の社に鎮
まる二百四十六万六千余
柱の英霊に感謝の黙祷を
捧げた。

次に、古賀誠会長(衆
議院議員)が挨拶に立ち、
参集した四十七都道府県
遺族代表と衆参国會議員

に平素からの支援に対す
るお礼を述べると共に、
大きく揺れ動く政局を踏
まえ、遺族会の一層の結
束を訴えた。

古賀会長は「戦後六十
四年を迎えようとする
中、戦没者遺族の様々な
処遇の要望に明るい兆し
を見つけたすことが出来
るのは、自由民主党の衆
参国會議員の先生方が戦
没者遺族を守ってくれた
からであり、歴史を教訓
として自由民主党という
自由主義国家があつたか
らこそです。今、その自
由民主党が未曾有の逆風
の中で大変な苦しみと困
難を抱えています。これ
を切り開くのは戦後六十
余年、自由民主党と歩ん
できた戦没者遺族の責務
です」と挨拶を結んだ。

次に、尾辻秀久副会長
(参議院議員)が大会の議
長に就任。議長が次第
の変更を宣して来賓の挨
拶に移り、自由民主党を
代表して細田博之幹事長
(衆議院議員)、続いて総
務省を代表して鳩山邦夫
総務大臣(同)、厚生労働
省を代表して大村秀章厚
生労働副大臣(同)、遺家
族議員協議会を代表して

津島雄二会長(同)、そし
て、野田聖子消費者行政
推進担当大臣(同)から
それぞれ挨拶をいただ
き、次に、ご出席いただ
いた衆参国會議員の紹介
を行った。

津島雄二会長(同)、そし
て、野田聖子消費者行政
推進担当大臣(同)から
それぞれ挨拶をいただ
き、次に、ご出席いただ
いた衆参国會議員の紹介
を行った。

続いて、平田修己日本
遺族会常務理事(広島県
遺族会会長)が意見発表、
大会宣言案の朗読を廣明
研正同常務理事(富山県
遺族会会長)、同決議案朗
読を押方重晴同常務理事
(宮崎県遺族連合会会長)
が行った。そして、議長
がそれぞれを参加者に諮
り、満場一致をもって採
択された。

終わりに、水落敏栄常
任顧問(参議院議員)の
発声で万歳を三唱、森田
次夫副会長の閉会の辞で
大会を終了した。

その後、全国大会出席
者は順次国会に赴き、地
元選出の国會議員に対し
て、遺族会の要望事項実
現に対する理解と協力を
求める陳情を行った。

また、日本遺族会役員
と地元遺族会代表による
特別陳情は次のとおり。

- * 恩給制度調査会会長 森山 真弓 氏
- * 自由民主党政調会長 保利 耕輔 氏
- * 自由民主党政調会長代理 園田 博之 氏
- * 遺家族議員協議会会長 津島 雄二 氏
- * 自由民主党総務会長 笹川 克 氏
- * 自由民主党幹事長 細田 博之 氏
- * 厚生労働大臣 舛添 要一 氏
- * 総務大臣 鳩山 邦夫 氏

遺族会の動き

平成二十年十二月行事実施表

- 6日 総社市戦没者慰霊祭並びに研修会(県護國神社)
- 12日 県連盟会計監査会(県連盟会議室)
- 21日 岡山市上道遺族連合会役員会(上道公民館)
- 16日 日遺支部事務局長会議(九段会館)
- 17日 日遺政支支部事務局長会議(九段会館)
- 17日 全国戦没者遺族大会・国会陳情(九段会館ホール)

平成二十一年一月行事予定表

- 4日 逢沢一郎「年始会」(Hグランヴィア岡山)
- 10日 岡山市瀬戸遺族連合会護國神社正式参拝並びに新年互礼会(県護國神社/総社市内)
- 12日 石井正弘「新年祝賀会」(岡山プラザH)
- 16日 萩原誠司「新春の集い」(岡山プラザH)
- 17日 崇敬者大総代・総代合同会議(いさお会館)
- 18日 県連盟正副会長会議(県連盟会議室)
- 19日 北方領土返還要求岡山県民会議幹事会(岡山商工会議所)
- 17日 外国地域戦跡慰霊巡拝反省会(岡山市内)
- 18日 平沼起夫を囲む県北新春懇談会(津山鶴山H)
- 18日 平沼起夫を囲む県南新春懇談会(Hグランヴィア岡山)
- 19日 倉敷市遺族連合協議会新年互礼会(倉敷市役所)
- 23日 新見市遺族連合会新年互礼会(新見市内)
- 24日 瀬戸市内遺族連合会役員会(牛窓町内)
- 25日 あべ俊子を囲む新春の集い(津山国際H)
- 27日 津山市遺族連合会新年互礼会(美作市内)
- 28日 日遺支部事務局長幹事会(九段会館)
- 28日 日遺支部事務局職員共済会理事会(九段会館)
- 29日 倉敷市倉敷遺族連合会新年互礼会(倉敷市役所)
- 29日 日遺支部女性部長会議(九段会館)

平成二十一年二月行事予定表

- 1日 美作市遺族連合会護國神社正式参拝(県護國神社)
- 2日 靖國問題に関する勉強会(県連盟会議室)
- 8日 橋本岳「新春の集い」(倉敷アイビースクエア)
- 10日 故南部利昭宮司靖國神社葬(九段会館)
- 15日 県連盟女性部第二回研修会(岡山ロイヤルH)一泊
- 26日 日遺理事会・評議員会(九段会館)
- 27日 日遺政理事会・総会(九段会館)
- 27日 日遺支部事務局長会議(九段会館)
- 27日 日遺支部事務局職員共済会理事会・評議員会合同会議(九段会館)
- 1日 日遺政都道府県本部事務局長会議(九段会館)
- 1日 平成二十一年二月行事予定表
- 1日 県連盟役員並びに市郡遺族連合会事務担当者合同研修会(岡山市内・ラヴィール岡山)
- 22日 県連盟理事・評議員・監事合同会議(県連盟大会議室)